

計画全体を貫く目標 ①

- 10年後の市内総生産額1,100億円以上を目指す

“四万十”をまるごと
発信・販売

計画全体を貫く目標 ②

- 今後10年間の人口の社会増減（転入数と転出数の差による増減）をプラスにする

- “四万十”のブランド力を磨き、余すところなく発信し売り出すことで、市外からお金を稼ぐ「地産外商」を推進
- 「地産地消」を促進するとともに、豊かな地域資源を組み合わせることで新たな付加価値を生み出す

産業間連携：「地産地消の促進」・「地産外商の推進」

- 6P ○「40010日プロジェクト」及び「しまんと農法米」の推進・・・ 四万十川の環境保全の取組みや農法米を周知し、普及拡大を図る **農**
- 2/7/8/10/13P ○地域商社「(株)西土佐ふるさと市」を核とした地域創造事業(道の駅「よって西土佐」関連) **農 林 水 商**
- 16P ○「四万十ぶしゅかん」の普及推進・・・ 生産者、官民が一体となって「四万十ぶしゅかん」の産地化や認知度を高める取組みを展開 **農**
- 3P ○市産材の利用促進の取組み(公共建築物への木材利用、木造住宅建築への支援、市産材のPRなど) **林**
- 31P 32P ○内水面漁業にかかる水産資源の回復に向けた取組み(稚鮎等放流、アオノリ漁場整備、エビ資源保護など) **水**
- 5P 7P 11P ○しまんと百笑かんぱに(株)及び四万十市地域商品研究会の取組み・・・ 商談会への参加や研修会の開催などにより、販路拡大を目指す **商**
- 9P ○四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業 **観**
- 14P ○シティプロモーションの推進・・・ 様々な手法、媒体を通じて、本市の「もの・ひと・こと」の魅力を内外に発信 **商 観**
- 13P 17P ○ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)の大幅増加・・・ 市内産品の掘起しによる返礼品の拡充、広報宣伝活動等の強化

農業分野	林業分野	水産業分野	商工業分野	観光分野
17P 栗の産地再生 17P レンタルハウス整備事業 18P わさび実証実験事業 20P 集落営農支援事業 22P 新規就農者等への支援 24P 基盤整備の推進 24P 耕作放棄地対策 など	26P 市有林整備事業 ・造林事業 ・森の工場 ・協働の森づくり 28P 林業事業体、林業技術者の育成 30P 鳥獣被害対策 など	3P 漁協の販売機能の強化 (鮎市場関係) 31P 高知大学との連携事業 ・鮎・スジアオリの調査研究 33P 水産資源を活用した 体験交流の推進 など	4P 旧土豫銀行跡地開発事業 11P 特産品販売促進事業 11P 地産外商活動 11P 産業振興総合補助金を 活用した事業者支援 36P チャレンジショップ事業 など	14P 第3回四万十映画祭 14P 食の魅力を活かした地域 振興事業 39P 観光拠点整備事業 39P 四万十流域サイクルロー ド整備プロジェクト 39P 志国高知幕末維新博と 連携した取組み など